ボランティア共通マニュアル
リーダー版

SHONAN INTERNATIONAL MARATHON

目次

1　行動指針＆心得

2　ボランティア組織について

3　配付物について

4　ウェア・キャップ

5　Q&A

NAME＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【リーダーの心得】
リーダーは、主催者とボランティアメンバーの架け橋です。

リーダーの役割
メンバーと気持ちよく活動できるようにサポートし、
「楽しかった！感動した！来年もまたボランティアをしたい！」と思ってもらえる時間を一緒に作りましょう。

リーダーの心得とお願いしたいこと

１　メンバーの体調管理と安全を最優先にする
体調がすぐれない様子があれば無理をさせず、早めにブロック長（事務局スタッフ）へ報告してください。安全第一で、全員が安心して活動できる環境づくりを心がけましょう。

２　準備を大切にする
当日までに、メンバーの活動内容とリーダーの役割をしっかり把握しておきましょう。

３　早めの行動を心がける
集合場所には、ボランティアメンバーより早く到着し、落ち着いて準備しましょう。
（コース上の活動：メンバー集合の20分前、会場の活動：メンバー集合の３０分前）

４　元気なあいさつと丁寧な言葉遣い
大きな声で明るく、分かりやすい言葉で案内してください。

５　始まりと終わりを大切にする
活動開始時に自己紹介、終了時には点呼と「お疲れさまでした、また来年もお会いしましょう！」の一言を。
最後にグルメカードをお渡しして、感謝を伝えましょう。

６　ウェアの着用確認
活動中は全員がボランティアウェアを正しく着ているか確認してください。

７　休憩中はリラックスできる環境をつくる
休憩時はウェアを脱いで休めるように声をかけましょう。

８　公平な運営を意識する
休憩や担当の割り当てが偏らないように配慮してください。

９　ルールを分かりやすく伝える
大会のルールに従い、具体的で理解しやすい指示を心がけましょう。

１０　リーダーとしての意識を持つ
常に「自分がチームをまとめている」という意識を持って行動しましょう。

１１　まずは自分が楽しむ！
リーダー自身が笑顔で楽しむことが、チームの雰囲気を明るくします。

Let’s enjoy! Let’s smile!

【活動コンセプト】
S･I･M（Shonan International Marathon）ボランティアリーダー
活動の中で意識しましょう！

S（Solution）- 解決策を導く人

・問題が起きたときに冷静に対処し、解決策を考える
・ボランティアメンバーの不安や課題を聞き、一緒に解決する

I（Inspire）- 仲間を鼓舞する人

・初めての人も安心できるよう、声をかける
・みんなの意欲を引き出し、達成感を共有する

M（Manager）- チームをまとめる人

・役割分担を明確にし、円滑な運営を促す
・困っているボランティアメンバーをサポートし、それぞれの強みを活かす

基本ガイダンス

●ボランティアも、マラソン大会を運営するスタッフの一員という意識をもちましょう。
●活動中は喫煙、使用携帯電話などの使用は控えましょう。
●活動中はキャップ、ウェア、IDを必ず着用しましょう。
●地域のみなさまのご協力があっての大会です。コース周辺にお住いの方々が楽しんで協力していただけるような大会にしましょう。
●ランナー・応援者たちと一体感がもてるような想い出に残る大会にしましょう。
●ランナー・応援者からの質問には誠意をもって応えましょう。また、わからない場合は、不明確な回答をせずブロック長（事務局スタッフ）に確認しましょう。
●お互いに協力しあい、チームワークをもって楽しく活動しましょう。
●活動中、体調が優れない場合は、無理をせずブロック長（事務局スタッフ）に申し出てください。

ブロック長・リーダー同士のSNSでの連絡に関して

活動ブロックや活動内容ごとに、LINEグループなどを作成し、連絡を取り合っている場合もあるかと思いますが、これらのグループは事務局が公式に設けたものではありません。そのため、万が一トラブル等が発生した場合でも、事務局では責任を負いかねます。発言内容ややり取りには、十分ご注意ください。

メンバー名簿の共有

大会前日までには、すべてのリーダー・ブロック長（事務局スタッフ）の皆さまに、該当する活動別の名簿を共有できるよう準備を進めています。名簿が完成次第、順次お送りいたしますので、今しばらくお待ちください（大会1週間前程度）。なお、配布する名簿は配置検討のため、参考資料としてご確認ください。
また、大会直前までキャンセルの連絡を受け付けておりますので、最終名簿は12月6日（土）にブロック長の皆さまへお渡しいたします。
※当日のボランティアメンバーの欠席状況によっては、名簿上の配置から変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【補足事項】
・名簿には個人情報が含まれますので、取り扱いには十分ご注意ください。
・同じ集合時間内で、活動によって欠席者に大きな差がある場合は、活動内容の変更をお願いする場合があります。
・上記のような配置変更は、リーダー単独で判断せず、必ずブロック長（事務局スタッフ）と相談のうえで行ってください。

ボランティア組織について

【メンバー】 個人・グループ・チームメンバー	最前線で選手をサポート
▼	
【リーダー】 個人リーダー・チーム代表者	メンバーを統括
▼	
ブロック長	ブロック全体を統括
▼	
大会本部（ボランティア事務局含む）	

メンバー（個人・グループ・チームメンバー）
・事前に担当の活動マニュアルを読み込み活動当日に備える。
・リーダーの指示のもと、楽しんで活動する。
★会場の荷物置場・会場内誘導およびコースの平塚花水B2～江の島D7区間は、協力会社も一緒に活動します。

リーダー（個人・チーム代表者）
担当する活動（コースでは各エリア）において、メンバー（5～20名程度）を統括します。
ブロック長と連携し、担当箇所を円滑に運営できるよう努めるとともに、メンバーが達成感を感じられる環境づくりにも配慮します。

大会当日までの準備
・メンバーの活動内容と自らの役割を理解し、当日に備える

大会当日
・メンバーの出欠確認、活動内容の説明、配置調整を行う
・スタッフウェア・キャップを配布
・活動中はメンバーの休憩フォローや達成感を得られる環境づくりに努める
・ブロック長（事務局スタッフ）と相談し、必要に応じて配置を再調整
（※不参加者が多い場合、事前案内の活動内容・場所を変更することがあります。その際は変更を受け入れ可能な方に調整を依頼します）
・備品の準備後、各活動場所へ移動

解散時
・備品の撤収確認（無線機・携帯電話の返却、残水チェックシートの記入確認など）
・スタッフウェア・キャップの回収
・グルメカードの配布

全体連携
・メンバーおよびブロック長（事務局スタッフ）と協力し、円滑な大会運営に努める
※各活動ブロックにはブロック長2名（事務局スタッフ）が配置されます。

事前配布物

スタッフID　※11月中に郵送
ラスカクーポン　※11月中に郵送

印刷したマニュアルの配付は行いません。
11月14日（金）に活動マニュアルをウェブ上に掲載予定です。

参加特典

グルメカード（1,000円分）

※活動後の配付となります。
※クオカード配付の予定から変更になりました（8月5日案内）

グルメカードイメージ図

当日配布物

スタッフキャップ・スタッフウェア
環境配慮のため、リユースとし、活動日毎の集合時に配付、活動終了時に回収します。
回収した物はクリーニングし、次回大会にリユースいたします。

	ブロック長	リーダー	ボランティアメンバー（給水）	ボランティアメンバー（コース上誘導・会場）
キャップ				
	黒	黄	青	白
ウェア				
	緑			

救護ウェア／キャップ

救護ウェアは全４種類です。
（①救護ボランティア　②救護コーディネーター　③看護師　④医師）

	①救護 ボランティア	②救護 コーディネーター
キャップ		
	赤	
ウェア		
	赤	白

	③看護師	④医師
キャップ		
	赤	
ウェア		
	白	

会場活動　事前連絡

会場内の業務委託に関して

「荷物置場」、「会場内誘導（トイレ誘導）」は協力会社へ委託となります。協力会社が運営する「荷物置場」および「会場内誘導（トイレ誘導）」については、事務局より直接指示を行います。
もし、協力会社の案内内容に関して「案内が誤っている」「このように変更してほしい」などの要望がある場合は、協力会社へ直接ではなく、ブロック長（事務局スタッフ）または本部までお知らせください。（ブロック長が要望を受けた場合は、本部までご連絡をお願いします。）
指示系統を統一するため、ご理解とご協力をお願いいたします。

コース活動（コース・トイレ誘導・給水・給食）　事前連絡

コース活動の業務委託および配置優先度に関して

大磯・二宮（二宮ブロックA1）～　平塚（花水ブロックB1）までは、ボランティアのみでの運営となります。
※各給水ポイントに協力会社スタッフの配置はありません。
平塚（花水ブロックB2）～　藤沢（江の島ブロックD7）までは、各給水ポイントに協力会社スタッフが1名ずつ配置されます。

～当日配置については、以下の表をご確認のうえ、対応をお願いいたします～

配置 優先順位		大磯・二宮（二宮ブロックA1） ～ 平塚（花水ブロックB1）	平塚（花水ブロックB2） ～ 藤沢（江の島ブロックD7）
高い	コース誘導 （優先的に配置）	コースマニュアル記載の人員数	
	給水	各給水ポイントに2名	各給水ポイントに1～2名
	給食	各給食所に６～10名	
低い	トイレ誘導	コースマニュアル記載の人員数	

※B2以降は、給水所の2人体制を必須とはしておりません。
※同じ集合場所内で、活動エリアによって欠席者に大きな差がある場合は、エリアの移動をお願いします。
※上記のような配置変更を行う際は、リーダー単独で判断せず、必ずブロック長（事務局スタッフ）と相談のうえで実施してください。

トイレ誘導の配置に関して

活動エリアによっては、トイレ誘導の配置をお願いしたい箇所があります。
コースマニュアルにもトイレ誘導の配置人員を記載しておりますが、共有予定の名簿にもトイレ誘導配置案を記載いたしますので、ご確認ください。
（※トイレ誘導はコース誘導の配置人数に含まれていますので、ご注意ください。）
コース誘導の一般ボランティアには、「コース誘導・トイレ誘導」として活動内容を通知しております。
当日は、名簿にトイレ誘導として記載されている方にご対応をお願いします。
万が一、担当を辞退された場合は、引き受け可能な方に交代をお願いしてください。

ボランティア活動にあたってのQ＆A

Q：急な用事や体調不良で参加できなくなってしまったのですが…
A ボランティアに参加できないとわかった場合は出来るだけ早くボランティア事務局までご連絡ください。
大会前日、大会当日のお電話でのキャンセル連絡はお控えください。
※キャンセルフォーム
https://www.r-wellness.com/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=sscc_cancel にて、
【氏名】【メールアドレス】【キャンセルする日程】【キャンセル理由】を入力ください。
あわせてキャンセル理由の欄には、【活動場所】【活動内容】もご入力をお願いいたします。

Q：どのような服装で参加すればよいですか？
A：寒暖・雨天等の天候を考慮のうえ、動きやすい服装で参加してください。スカート・ハイヒール・サンダルは禁止です。
なお、当日、主催者によりふさわしくない服装であると判断された場合は、主催者の指示に従っていただきます。

Q：防寒・雨天対策のため、ボランティアウェアの上にジャンパー・コートを着用してもいいですか？
A：防寒具、雨具を着用する際はボランティアウェアの下に着用し、ボランティアウェアが一番上になるようにしてください。
※傘をさしながらの活動はできません。なお、休憩中は必ずボランティアウェアを脱いでください。

Q：荷物を預ける場所はありますか？
A：準備しておりません。貴重品を含め、荷物は各自で管理し、盗難や紛失に十分ご注意ください。貴重品・荷物の紛失に関しては、事務局は一切の責任を負いません。

Q：着替え場所はありますか？
A：準備しておりません。予め、動きやすい（活動する）服装で活動場所にお越しください。

Q：活動中に休憩は取れますか？
A：各担当リーダーの指示により、適宜休憩をとれるよう配慮しています。
食事休憩を取る場合は、ボランティアウェアを脱ぎ、迷惑にならない場所で食事をとってください。
活動中トイレに行く場合は、リーダー（見つからない場合は近くのボランティア）に声をかけ、用が済んだら速やかに配置場所へ戻りましょう。

Q：活動中に、食事の支給はありますか？
A：原則、食事支給はありません。各自でご用意ください。

Q：選手（もしくはボランティア）のものと思われる落とし物を見つけた場合はどうすれば良いですか？
A：周囲の方々に確認し、落とし主が見つからない場合はリーダーに連絡し、引き渡してください。
その際、拾得した場所、時間、拾得者情報（氏名・連絡先）を必ずリーダー・ブロック長へ報告してください。

Q：選手から遺失物の問い合わせを受けた場合はどうすれば良いですか？
A：周囲のスタッフに声をかけ該当のものがなかったか確認してください。
見当たらない場合は、後日大会事務局（0466-21-6667）まで問い合わせるようご案内してください。
大磯プリンス会場での問い合わせの場合は、総合案内にとどいているかもしれませんのであわせて確認してください。

Q：活動当日、集合場所まで車・バイクで行ってもいいですか？
A：どの集合場所にもボランティア用の駐車場の用意はありません。特に大会会場周辺は交通規制がかかっているため、送迎も含めて車・バイクでの来場は全くできません。公共交通機関をご利用ください。

Q：活動を終えるときはどうしたらいいですか？
A：活動終了後、リーダーが終礼をおこないますので必ず最後まで参加してください。点呼をおこない、御礼のグルメカードを配付します。

Q：活動中ケガをしてしまったらどうしたらいいですか？
A：ボランティアすべての方を対象に傷害保険に加入しております。活動中にケガ・事故等があった場合には、その適用範囲内で対応いたします。ボランティア事務局までご連絡ください。

Q：ボランティアウェアはリユースの為、返却とありますが間違えて持ち帰ってしまった場合はどうすれば良いですか？
A：事務局に郵送返却してください。※送料は自己負担でお願いいたします。